

カネシ

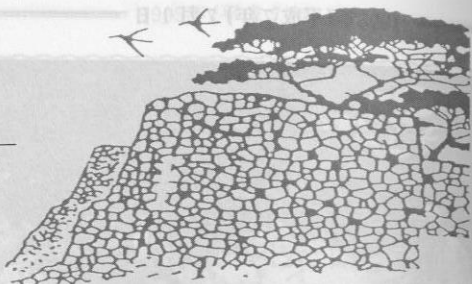
◆ 広報

7

1995

No.236

毎月1日発行



●今帰仁村の人口

男 4,825人(+12) 女 4,826(+15) 計 9,651(+27)
世帯数 3,193戸(+7)

平成7年5月末現在



兼次中 男子 — 優勝 女子 — 準優勝

中体連国頭地区バスケットボール



兼次公民館で校長先生や父さん、母さん達と優勝祝い

今帰仁村民憲章

一、みんなでお守ろう 恵まれた自然と文化遺産を
一、みんなでお守ろう うるおいとやすらぎのある村を
一、みんなでお守ろう のびゆく力と豊かな心
一、みんなでお守ろう 健康で希望に満ちた村を
一、みんなでお守ろう 平和で明るい活力のある村を

六月十八・十九日、名護市で行われた国頭地区中体連バスケットボールで、兼次中学校（前川亘校長、生徒一一人）が男子優勝、女子準優勝に輝いた。

男子は、一回戦から決勝戦（伊江中）まで相手チームを寄せ付けず、圧倒的な強さで優勝、一方女子は、一・二回戦とも80点以上の大差で勝ち、決勝に進んだが、宜野座中に惜しくも敗れた。

目ざせ沖繩一の学校

二トントラック20台分以上のアキ缶やごみ

ごみゼロクリーン作戦を展開 村内から三百人余が参加

自分の庭にポイポイアキ缶やごみが捨てられたらあなたは どうしますか。一度や二度は我慢できるかもしれませんが、それが何度も繰り返えされたらと思うと――。

「よくも平気でこれだけでも捨てられたものだ」五月二十七日午前、「ごみ減量化推進(ごみゼロクリーン作戦)」が国道505号(本部循環線今泊―湧川10km)と名護運天



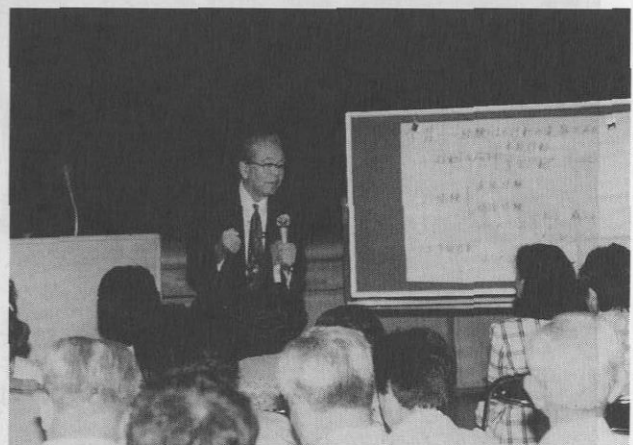
「ポイ捨てはやメテ！」

港線(呉我山―運天港10km)の幹線道路で展開された。当日は、村中央公民館西広場に親子、子ども会、老人会、婦人会など村内から三百人余りが集り、村役場職員の説明を受けた後、各字ごとに指定された場所に散って行った。

参加者は、背丈ほどにのびた草むらやきび畑、土手の上や排水溝の中からアキ缶やごみを拾い集めた。ごみの中には、買物袋に入れられたまま投げ捨てられたものや、電気製品の部品、発泡スチロール等も多かった。拾い集められたごみは、集合場所に山と積まれ、その数は二トントラックの二十台分以上にもなった。

運転手の皆さん、狭い沖繩は皆の島です。自分達の庭です。観光沖繩のモラルが泣きます。アキ缶やごみは家に持ちかえりましょう。

ポイ捨てはやメテ！



▲身振り手振りユーモアを交えて話す玉城教授

村社会教育団体研修会 「これからの生涯学習」 の講演会を開く

関係者約百人が参加し、村社会教育課長から平成七年度の社会教育事業計画の説明があった後、「これからの生涯学習」と題して、玉城政光琉球大学名誉教授が講演を行った。

教授は、方言やユーモアを交えながら「生涯学習とはいつでも、どこでも、だれでもが生涯を通じて学び、そして新しい時代に対応した学習が必要」と話した。また、生涯教育とは「生涯学習が効率的に行われるように環境条件を整えることが大事である」と強調した。

生涯学習時代における社会教育の一層の充実のために、今日的課題に対応した事業を企画推進し、地域の各団体が一堂に会し指導者の資質の向上を図ろうと、平成七年度村社会教育団体研修会が五月三十一日、村コミュニティセンターで開かれた。

研修会には、

交通安全に心がけて!

本部地区交通安全協会から

個人2・事業所3・学校1が表彰される

県内における交通死亡事故は多発傾向にあり、六月十五日現在で四十六人の尊い命が失われ、昨年同期より十二人も増加した。本部署管内においても、二人の犠牲者を出すなど極めて厳しい状況にある。これらの死亡事故の特徴として

- 一 交通三悪による事故
- 一 若年者による事故
- 一 夜間の事故
- 一 歩行者の事故

の多いことが上げられる。本部地区交通安全協会ではこのような事態を重視し、町民が一体となり、交通三悪追放運動を主軸とする交通安



▲交通安全功労者の照屋 昇さん(渡喜仁)

全思想の普及高揚の活動を推進している。

五月二十五日、本部地区交通安全協会の平成七年度総会がJAやんばる本部支所で開かれ、村内から次の方々が表彰された。

交通安全功労者
照屋 昇(渡喜仁)
優良運転者
上間 吉克(今泊)
優良事業所及び団体
北山園芸(代表者・與那嶺貞雄)
簡国吉組(代表者・国吉真規)
旬孝夫組(代表者・仲原孝夫)
優良学校
今帰仁小学校(城間辰彦校長)
おめでとーございました。

特別養護老人ホーム乙羽園 大運動会

仲宗根新栄さん(九六)元気に選手宣誓



選手宣誓をする新栄おじいちゃん

特別養護老人ホーム乙羽園(高良文雄園長)の第八回乙羽園大運動会が六月十一日、同ホームで関係者多数が参加して盛大に開催された。

運動会は、紅白に分れ紅組代表仲宗根新栄さん(九六)と白組代表山城カメさん(九〇)の若々しい選手宣誓で開始された。おじいちゃん、おばあちゃん達は車椅子に乗ってボール渡しリレーや玉入れ競争などに一生懸命に汗を流した。

また、運動会の進行や補助



員に北山高校生と名護看護学校生二十人余りがボランティアで頑張った。

運動会は参加者全員で終わりの歌を歌って終了した。その後、おじいちゃん、おばあちゃん達は、久しぶりに会う子や孫達とこちそうを囲みながら会話が弾み、一時の一家団らんを過ごした。

第十二回北山郷友会ゴルフコンペ シマパナシーで盛り上がる

シマンチュの親睦と交流を深めようと第十二回北山郷友会(玉城諭会長)ゴルフコンペが六月六日、東風平町の那覇カントリークラブで、郷友会員や村出身者、村内等から一五〇人が参加して盛大に開催された。

戦苦闘を続けながらも必死にホールを打つプレーヤーや珍プレー続出のプレーヤー等も多数いた。

大会終了後、表彰式が行われゴルフ談議やシマパナシーで盛り上がりシマンチュの絆がより深められた。



▲盛り上がった表彰式

大会は、曇り空、微風の絶好の天気に恵まれ、好スコアが続出した。しかし中には悪

上位入賞者は、次のとおり
○優勝―親川秀幸(与那嶺出身)
○二位―照屋正夫(古宇利出身)

○三位―我喜屋宗重(玉城出身)
○ベストグロス
玉城幸英(古宇利出身)



【標語の部】 優良賞

氏名	学校名	学年
おおみねゆい子	今帰仁小学校	1
ながた たつや	湧川小学校	1
高田 しげのり	天底小学校	2
かよう さおり	湧川小学校	2
宮里 かおり	天底小学校	3
上間 文乃	今帰仁小学校	3
上原 沙希子	天底小学校	4
小波津 俊	古宇利小学校	4
金城 祐美	古宇利小学校	5
辺野喜 奈津子	湧川小学校	5
平安 倫	今帰仁小学校	6
宮城 和矢	天底小学校	6
吉田 志帆	兼次中学校	1
松田 美香	今帰仁中学校	1
中村 明日香	今帰仁中学校	2
山城 由莉	湧川中学校	2
玉城 夕貴	古宇利中学校	2
内間 作	兼次中学校	3
当銘 一成	兼次中学校	3

【ポスターの部】 優良賞

氏名	学校名	学年
ひが あんり	兼次小学校	1
やまうち ごう	兼次小学校	1
田港 ともみ	天底小学校	2
喜納 裕子	今帰仁小学校	2
玉城 洋平	古宇利小学校	3
米須 望美	今帰仁小学校	3
上間 夏希	今帰仁小学校	3
徳田 円美	兼次小学校	4
嘉陽 恵美	湧川小学校	4
當山 巳和	今帰仁小学校	4
仲村 成史	古宇利小学校	4
与那 翼	天底小学校	5
古宇利 恵美	古宇利小学校	5
金城 祐美	古宇利小学校	5
上間 由香	今帰仁小学校	6
仲間 美和	今帰仁小学校	6
仲原 裕子	今帰仁小学校	6
伊禮 真也	今帰仁小学校	6
小波津 睦	古宇利小学校	6
新城 留衣	今帰仁中学校	1
出村 陽子	湧川中学校	1
福 寛次	古宇利中学校	2
古宇利 阿子	古宇利中学校	3
野村 江利子	湧川中学校	3
中村 まどか	湧川中学校	3
伊藝 貴子	湧川中学校	3

平成七年度村商工会(与那森男会長)の通常総会が、五月二十九日、商工会館ホールで開かれた。

与那会長は「後継者育成や諸問題を前向きに取り組み、よりよい商工会を「目ざそう」とあいさつ。続いて規約の一部改正などを審議し、スローガン(★地域特産品開発を考えよう、★村観光資源開発に情熱を傾けよう)を採択した。また、幸地安彦さん(備ホクトサービス)と前田正子さん(同)の二人が永年勤続優良従業員(二人共23年)として表彰された。



村商工会総会を開く
永年勤続優良従業員
二人を表彰

学対シリーズ(14)

第二回「朝読み・夕読み」作文・標語・ポスター
優秀賞24人・優良賞59人を表彰

村学力向上対策の重点実践事項「朝読み・夕読み」の実践に対する児童生徒への激励賞賛を行い、家庭・地域における指導援助活動の意識高揚を図ることを目的に、村教育委員会(西島一將教育長)主催による第二回「朝読み・夕読み」作文・標語・ポスターコンクールが五月八日から五月三十日までの間、行われた。そのコンクールの表彰式が

入賞者名

【作文の部】 優秀賞

氏名	学校名	学年
與那嶺 健太	今帰仁小学校	3
上間 哲郎	兼次小学校	4
金城 祐美	古宇利小学校	5
小波津 睦	古宇利小学校	6
比嘉 智子	湧川中学校	3
諸喜田 茜	兼次中学校	3

【標語の部】 優秀賞

氏名	学校名	学年
そけんまさみち	今帰仁小学校	1
よな みなみ	天底小学校	2
上間 なつき	今帰仁小学校	3
仲里 麻美	兼次小学校	4
与那 翼	天底小学校	5
上間 涼平	天底小学校	6
出村 陽子	湧川中学校	1
福 寛次	古宇利中学校	2
大城 聖子	兼次中学校	3

【ポスターの部】 優秀賞

氏名	学校名	学年
みねい あゆみ	今帰仁小学校	1
やまうちだいご	兼次小学校	2
伊波 綾乃	今帰仁小学校	3
仲里 麻美	兼次小学校	4
岸本 江利香	天底小学校	5
大城 えり	今帰仁小学校	6
上間 広希	湧川中学校	3
比嘉 智子	湧川中学校	3
平田 幸	古宇利中学校	3

【作文の部】 優良賞

氏名	学校名	学年
いのは ともえ	兼次小学校	1
上間 こうや	兼次小学校	2
玉城 知治	兼次小学校	3
玉城 ちひろ	兼次小学校	3
仲里 麻美	兼次小学校	4
玉城 空見	今帰仁小学校	5
与那嶺 優花	今帰仁小学校	5
岸本 江利香	天底小学校	5
山田 理恵	湧川小学校	6
真栄田 理沙	湧川小学校	6
与那嶺 文	今帰仁小学校	6
松田 由香	今帰仁中学校	1
高尾 久美	兼次中学校	3
嘉陽 綾乃	湧川中学校	3

六月十二日、村コミュニティセンターで関係者約二百人が出席して開かれた。コンクールには、村内の小中学校から作文三十五点、標語七百七十五点、ポスター二百七十六点、合計千八百六十六点の応募があり、去年に比べ三百点以上も増え、関心の高さが伺えた。しかし、作文は逆に減少した。

審査は、村内の小中学校から選任された先生方によって各部門ごとに行われた。その結果、優秀賞に二十四点、優良賞に五十九点が選ばれた。西島一將教育長は「去年より三百点以上の応募があり大変うれしい。これからも朝読み・夕読みを毎日続けて実践し、本から色々なことを感じとって、りっぱな人になって下さい」とあいさつ。続いて入賞した児童生徒一人ひとり

りに賞状と盾を贈った。また、作文で優秀賞に輝いた六人の中から、與那嶺健太



▲入賞者や父母等関係者多数が出席した

「広報なきじん」に掲載していく予定です。コンクールの入賞者は別表のとおり。

君(今帰仁小三年)、上間哲郎君(兼次小四年)、小波津睦さん(古宇利小六年)、比嘉智子さん(湧川中三年)の四人が作文を朗読した。四人は大きなはつきりした声で作文を読み上げ会場から賞賛の拍手が送られた。

なお、優秀賞に選ばれた作文・標語・ポスターは、来月号から随時、

母子保健推進員名簿

(平成7年度)

氏名	住所	就任月日	担当地区	電話番号
1 仲宗根 つぎ子	字今泊602	H 7. 5. 31	今泊	56-2834
2 金城 あや子	今泊3062	H 7. 5. 31	今泊	4074
3 大城 千枝美	兼次30	H 6. 5. 31	兼次	5669
4 内間 美佐子	諸志67	H 4. 8. 1	諸志	3538
5 仲里 厚子	仲尾次694-3	S 63. 5. 15	与那嶺	4065
6 城間 千枝子	仲尾次260	H 6. 9. 9	仲尾次	5612
7 上間 富子	崎山133	H 3. 5. 30	崎山	4100
8 石嶺 リエ子	平敷816	H元. 5. 29	平敷	4294
9 嶋原 静子	仲宗根65	H 5. 6. 2	越地	2083
10 鈴木 江美子	謝名854	S 63. 5. 15	謝名	5122
11 小渡 宏子	仲宗根277	H 5. 6. 2	仲宗根	4572
12 米須 千賀子	仲宗根310	H 5. 6. 2	仲宗根	4342
13 喜納 弘子	謝名1231-1	H 6. 5. 31	玉呉	4689
14 長田 末子	湧川198-2	H 6. 5. 31	湧川	4274
15 西平 良子	天底107	H 5. 9. 1	天底	4547
16 大城 カズ子	勢理客95-1	H 5. 6. 2	勢理客	2431
17 喜屋武 徳子	渡喜仁244	H 5. 6. 2	渡喜仁	5040
18 座間味 カズ子	上運天1194	H 4. 5. 29	上運天	4985
19 兼次 優子	運天64	H 7. 5. 31	運天	2845
20 照屋 タツ子	古宇利1204	H 3. 5. 30	古宇利	2985

母子保健に関する相談

お気軽に

地区の推進員に連絡を!

母子保健推進員は、妊産婦や乳幼児等を訪問し、母性及び乳幼児の保健に関する問題点や母子保健に関する指導、健康診査を受けていない妊産婦等の把握に努め、自発的な申請、受診等が行われるよう協力し、地域の健康の保持増進に努めている。

進員委嘱状交付式が行われ、上間博安村長から委嘱状が交付された。

今年、今泊で二人、運天で一人の方が変わった。新しい推進員のみなさんをよろしくお願いします。母子保健に関する相談がありましたらお気軽に地区の推進員に連絡下さい。

五月三十一日、村コミュニティセンターで村母子保健推



兼次 優子さん 金城あや子さん 仲宗根つぎ子さん

海神祭

ハーリー鐘が運天港に響く

古宇利ハーリー愛好会が優勝



▲優勝した古宇利ハーリー愛好会の力強いイエークさばき

た結果、タイムの上位三チーム、古宇利ハーリー愛好会、パヤオ部会、イラブチャ部会が決勝に勝ち進んだ。

決勝は、パヤオ部会が先行したが、古宇利ハーリー愛好会がゴール手前で追い越し優勝した。

ハーリーに続いて行われた各字対抗ちびっ子すもう大会と一般角力大会は、会場から盛んな声援が飛び交って盛り上がった。

三位までの入賞は次のとおりです。

「エイ、エイ」掛け声勇ましく、力強いイエークさばきのウミンチュたち。

六月一日、ハーリー鐘が運天港に響き渡り、ウミンチュの祭典「海神祭」が村漁協(古宇利重組合長)主催で開催され、大勢の見物客で賑わった。

航海の安全と豊漁を祈願して行われる海神祭の呼び物ハーリーは、組合員による御願ハーリーで幕が開いた。

職域ハーリーには十一チームが出場し、三チーム編成の四組に分かれて予戦が行われ

ちびっ子すもう

○優勝 渡喜仁チーム(二連覇) ○二位 今泊チーム

一般角力

○優勝 港川 正(東村)

○二位 宮城 修(古宇利)

○三位 宮城博政(古宇利)

来年は、多くの方の参加をお願いします。



▲ちびっ子すもうに優勝した渡喜仁の豆力子たち

7月23日は参議院議員選挙の投票日

「私たちの1票が暮らしにつながります」

平成7年7月22日に参議院議員が任期満了となります。それに伴い来る7月23日(日曜日)に参議院議員選挙の投票を行うことになりました。

有権者の皆さんは、村選挙管理委員会から郵送された入場券により指定された投票所で投票して下さい。

●今回の選挙で投票できる人

今回の参議院議員選挙で有権者として投票できるのは、投票日までに満20歳に達する人(昭和50年7月24日以前に出生した人)で、平成7年4月17日までに今帰仁村に住所を有する(届出)に至った人。その日以後の転入者は、前住所地で投票できますが、居住証明が必要となりますので住民票を持参して前住所地で投票して下さい。

●不在者投票(印鑑が必要です)

不在者投票は、特別な事由により投票することができない場合に指定された場所において投票することをいいます。この投票は、特別な事由がある旨の宣誓書を提出して行う事になっています。偽りの宣誓書を提出して不在者投票を行った場合は罰せられることもありますので充分注意して下さい。その他指定を受けた病院、施設等においても不在者投票ができます。

●郵便による不在者投票

重度の障害者で、投票日に投票所におもむいて投票することができない場合に、自宅にて投票用紙に候補者氏名・比例代表は届出政党名を記載しそれを郵送する方法です。

この場合は、郵便投票証明書が必要ですので、早めに村選挙管理委員会へ手続きをして郵便投票証明書の交付を受けて下さい。(郵便による不在者投票をすることができる者は、身体障害者福祉法第4条、戦傷病者特別援護法第2条第1項の手帳所持者)投票用紙の請求期限は、投票日の4日前まで、早めに手続きをして下さい。

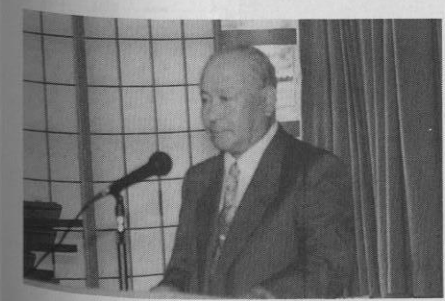
お問合わせは村選挙管理委員会へ

電話56-2101(内線38)

充実した活力ある漁協を! 漁協総会

村漁業協同組合(古宇利重組合長)の平成七年度総会が五月二十九日、運天公民館で開かれ、古宇利大橋橋梁整備事業に伴う漁業権の一部消滅及び公有水面埋立の同意について等、二十四議案が審議され承認された。

古宇利組合長は「青年組合員を増し、充実した活力のある漁協を目ざしたい」と話していた。



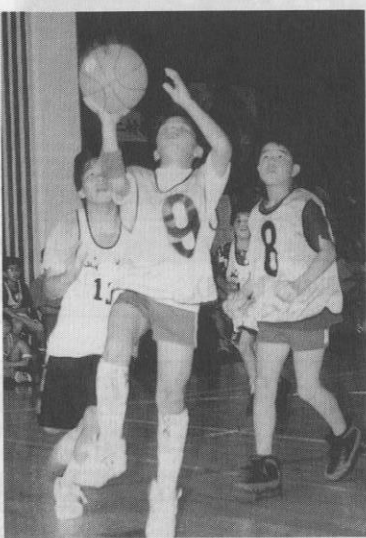
▲古宇利重組合長

村少年少女ミニバスケットボール大会

第二十七回

男子 今泊 > V2

女子 湧川



女子は湧川チームが崎平チームに30対0とそれぞれ大差で快勝し去年に続き優勝した。

村教育委員会(西島一將教育長)主催による、第二十七回村少年少女ミニバスケットボール大会が六月四日、湧川小中学校体育館で行われた。大会はトーナメント方式の男子七チーム、女子七チームによって、争われた。

試合は、接戦した白熱したゲームが多く会場を沸かした。また、選手の中には、小学生とは思えない軽快な身のこなしで、ドリブルやシュートを決める選手もみられた。

決勝戦、男子は、今泊チームが仲宗根チームに32対14

無料法律相談のお知らせ

玉城弁護士による法律相談を左記のとおり行います。

一 平成七年七月十九日(水)午前十時~午後四時

一 村コミュニティセンター

代表的な運動欠乏症

- 虚血性心疾患 (狭心症・心筋梗塞)
- 糖尿病
- 動脈硬化症
- 高脂血症 (高コレステロール血症)
- 高血圧症
- 腰痛症
- 骨粗鬆症
- 高尿酸血症

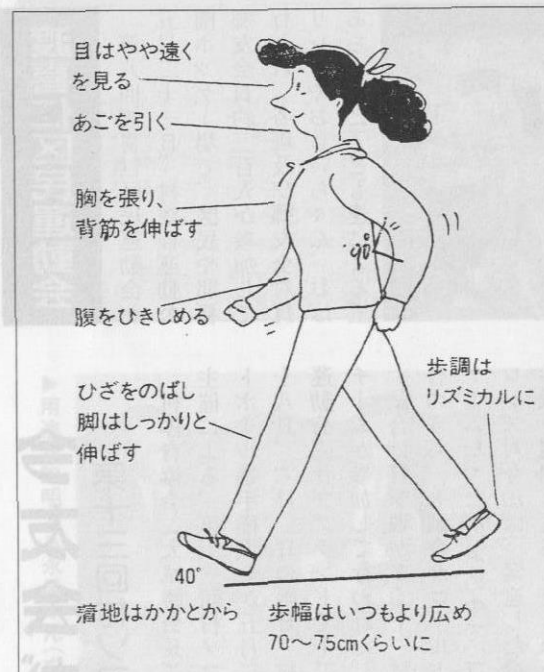
保健婦だより



運動と健康づくり

生活が便利になり現代人はからだを動かす機会が少なくなり、生活の中で努めてからだを動かす努力をしないと運動欠乏症(別表にも成り兼ねません。運動と栄養は昔から健康づくりという「車の両輪」にたとえられます。特に有酸素運動(酸素をとり込みながら行う運動、速歩、ジョギング、水泳等)は心肺機能をきたえて持久力の衰えを防ぎ、糖尿病や高血圧、動脈硬化、高尿酸血症などの誘因となる肥満を防ぐことから成人病の予防に重要な役割を果たすことが分かっています。

◎歩くことからはじめよう。
生活の中に運動をとり入れるには、まず「歩く」ことから始めましょう。季節の移り変りを見たり、家族や友人と話しをしながら歩くのほども気持ちのよいものです。「歩く」のは、いつでも、どこでも、一人でもできる最も身近な、そして安全なスポーツです。しかし、ぶらぶら歩きは、同じ時間歩いても運動としての効果がありません。胸を張り、歩幅を広くとって



速く歩くことを心がけるとよいとされています。(図)

◎一日30分を目標に
体脂肪を減らすなどの運動の効果をおこなうには、一日に合計30分は動きたいものです。一度に30分運動するのがたいへんでしたら、10分づつ3回に分けてもよいでしょう。とりあえずは一回10分以上、一日20分以上とし慣れてきたら一日30分以上にするのもよいでしょう。

◎息がはずむ程度のスピード
歩く時や他の運動をする場合でも、呼吸が苦しくなるようではいけません。めやすは運動中に会話ができるくらいの範囲です。この程度くらいの時がからだの脂肪の燃焼効果もつともよいのです。

しかし、運動がからだにいいとは知っていても、仲々実践し長続きできないという方もいると思います。運動を安全に楽しくかつ、長続きできるためのポイントには、年齢を考えた上で無理はしない。事前に健康診断を受ける。睡眠不足、体調の悪い日は休む。必ずウォーミングアップをし、徐々にピッチを上げる。翌日の余力を残して早めにやめる。整理運動でクーリングダウン

さわって学ぶ生涯学習 情報がいっぱい!!

学習情報提供の窓口

ユニークな学習プランをつくるのはあなたです。学習機会、学習施設、団体・グループ、指導者、学習教材等にかんする情報提供をおこなっています。お気軽にご利用下さい。

月曜～金曜 午前8:30～午後17:15

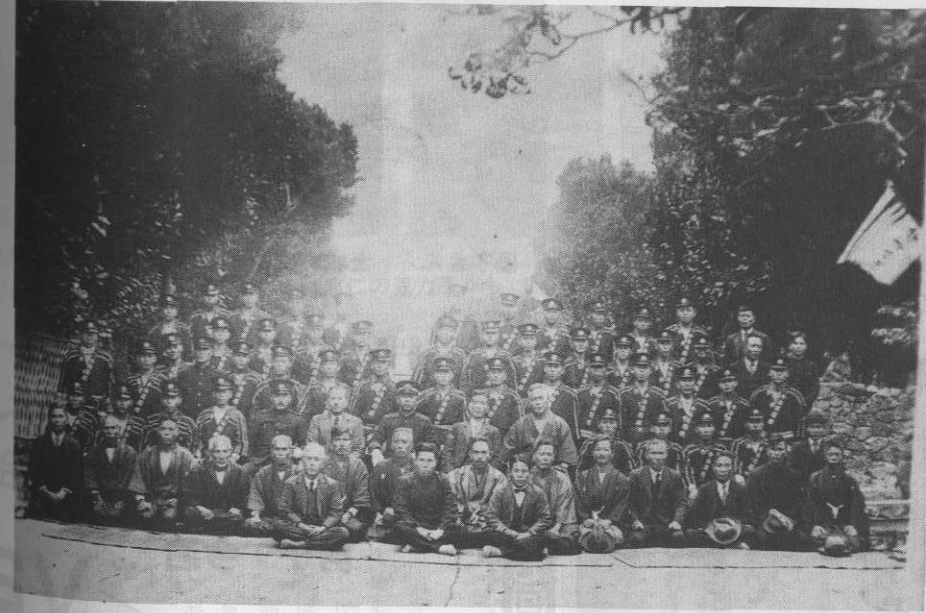
今帰仁村教育委員会 TEL0980-56-2647

今泊消防団の結団式(今泊馬場跡)

沖繩戦で米兵が戦利品として持ち帰り、戦後五十年経って返された品々が「返還された資料展」として北中城村で開かれた。アルバムや写真、寄せ書きされた日の丸・武運長久の千人針・お守り袋・位牌・印鑑・教科書などの品々がある。展示会には戦争を体験された方々が数多く訪れ、家族や友人などの写真がないだろうか、熱心に見入っていた。会場のあちこちで写真と自分の体験を重ねる声がかかれた。

展示された資料の中に今泊の馬場跡(大道)で撮影された写真が含まれていた。昭和八、九年頃の「今泊消防団の結団式」の場面である。字今帰仁と字親泊の二ヶ字で「今泊消防団」が結成された。コバテイシの枝や福木の並木、石垣、竹を編んだチニブなどが見え、馬場跡付近の様子の一端が伺える。写真の中央部後方にかすかに見えるのは、消防機具を納める格納庫とサイレン塔である。その建物は昭和七年頃に建てられ、盛大に落成式が行なわれた(『今泊誌』)という。右手に消防団の団旗が見える。馬場跡いっぱいむしろを敷き、最前列に平敷兼仙氏、玉城精喜氏、仲宗根新一郎氏の三人が座り、二列目に仲宗根加奈氏、玉城幸五郎氏、玉城精五郎氏、嘉手納善五郎氏、宮里喜一氏、仲本吉次郎氏、古波蔵源五郎氏などが並ぶ。後方には上間信夫氏や新城盛二氏など七十名の姿が見られる。二列以降には「今泊消防組」の文字の入ったハッピを着た消防団員が並ぶ。

三列目の山城宗雄氏は兼次校の校長、二列目の大山朝常氏は主席訓導で後のコザ市長。平敷兼仙氏は訓導で「御案内」を著わし兼次校の校歌を作詞、玉城精五郎氏は役場の収入役、玉城幸五郎氏は昭和十二年に村長、宮里喜一氏は昭和十七



▲今泊馬場跡での「今泊消防団の結団式」(昭8, 9年頃)

年(昭和十七年)に県議、最前列の玉城精喜氏は戦後校長を勤めた方である。人物の中に昭和四年から同十三年まで兼次校の校長を勤めた山城宗雄氏の姿や昭和八年に台湾から帰郷した宮里喜一氏がおり、また昭和七年頃に建立された消防の格納庫が見えることから昭和八年から同十三年までの間と見られる。

最前列の中央部に座っている玉城精喜氏は昭和八、九年頃ではないかと記憶をたどる。消防団員や村の有志の方々への参加は時代を反映しているのかもしれない。

元米兵の戦利品が戦後五十年目にして返還された。この写真を手掛かりに写真に登場する玉城精喜氏(八十九才)から昭和何年だったか、どこで、何の日だったかを伺って見た。六十年前の出来事は、記憶のはるかあなたに消えかけている。幸いに親川繁氏(今泊)が一人ひとりの名前の聞き取りをはじめている。写真に写っている七十名の方々の何名が戦争をくぐり抜けることができただろうか。その方々は戦後村や字の中で大きな働きをして来た。戦後五十年という節目の六月二十三日を前にして戦争をくぐり抜けてきた方々の一言一言に耳を傾けている昨今である。

この写真は今帰仁村歴史文化センターが受取り、複写して関係者に配る予定である。

仲原弘哲 (歴史文化センター)

与那嶺区民運動会

「区民と郷友会員の相互の絆を深めると共に、親睦を図る」ことを目的に、第五回与那嶺区民運動会が五月二十一日、兼次中学校グラウンドで開催された。

開会式で平良誠保区長は「区民運動会は学事奨励の一貫で子ども達の健全育成をはかると共に、ユナミンチュが一致団結してすばらしい字を築きましょう」とあいさつ。

運動会は、親子風船はこびやメンバリー対シリリンバリーの綱引きなど二十四種目のパラエティーに富んだ競技を展開し、最後まで和気合々と結束を強めた。



越地区民運動会

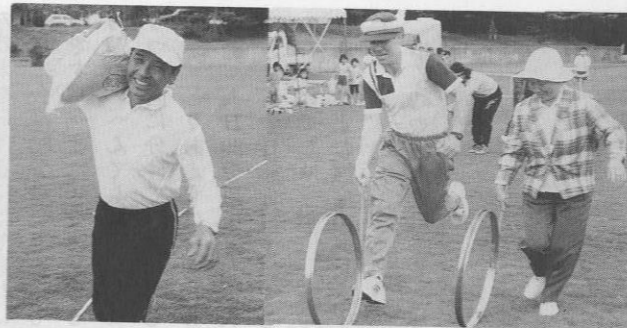


第七回越地区民運動会が五月二十一日、村営グラウンドで開催され、区民二百人余りが参加した。

宮里政勝区長は「梅雨入りにもかかわらず天気恵まれたのも越地区民の熱意の表れです。最後までいい汗をかいて親睦を深めましょう」とあいさつを述べた。

渡喜仁区民運動会

第八回渡喜仁区民運動会が五月二十一日、村総合運動公園ホッケー場で、区民や那覇郷友会会員約三百人が参加して行われ、各班及び郷友会対抗リレーやおじいちゃん、おばあちゃん子ども達による玉



入れ競争などに、爽やかな汗を流した。

照屋昇区長は「区民や郷友会が大勢参加し、相互の親睦を深めて楽しい一日を過ごすことができた」と喜びを語った。

今友会が三連覇

第十三回村ソフトボール選手権大会

村体育協会(天城勝会長)主催による、第十三回村ソフトボール選手権大会が五月二十八日、六月二日の両日、村運動公園サブグラウンドで十二チームが参加して行われた。

試合は打撃戦が多く十一試合のうち、七試合がコールドゲームだったが、その中で、フレンズ対今泊は、緊迫した投手戦を展開し見応えがあった。決勝戦は、今友会が打撃戦の末、十八対十六でフレンズを下し、三連覇を飾った。



個人賞は次のとおり。

- 殊勲賞 新城 満(今友会)
- 敢闘賞 伊野波盛明(フレンズ)
- 打撃賞 一位 新城 満(今友会) 二位 棚原憲彦(フレンズ)

平成七年度 コミュニティ助成事業 呉我山区農村公園内植栽完了

呉我山区では(財)自治総合センターの行う、コミュニティ助成事業(宝くじ助成)を受けて、この程、農村公園内の植栽(コバティンや赤木台湾レンギョ等)が完了した。

同公園内には、子どもの広場、ゲートボール場等があり、また毎年、区民レクリエーション大会が催されるなど、区民のいこいの場として広く活用されてきたが、今回の植栽



完了にあわせて、子どもの遊具の設置も行うなど、より充実した公園になるものと区民一同喜んでいた。

水難事故防止運動実施中

☆運動のスローガン

「マリネジャーセイフティーおきなわ'95」

☆期間

平成7年6月1日～8月31日(3ヵ月間)

☆水難事故防止標語(本部警察署内審査優秀作品)

- 「海水浴 泳ぐ背中に 親の目を」
今帰仁中学校2年 強力 麻衣子
- 「静かな海 君の油断が 死を招く」
兼次中学校2年 嘉数 優一
- 「楽しい海 一人で行くと こわい海」
兼次中学校2年 玉城 静香

沖縄県警察本部・本部警察署

「'95県産品奨励月間」

「誇り持て広げていこう県産品」

7月は県産品奨励月間です。産業界、消費者、行政が一体となった県産品使用奨励運動を実施しております。

村民の皆様には、これまで以上に県産品をご愛用していただきますようお願い申し上げます。

青少年の深夜徘徊防止 今帰仁大会

- 日時 平成七年七月十五日(土)午後五～六時
- 場所 村コミュニティセンター

漆器類五点を寄贈

村歴史文化センターが開館して一カ月。

六月八日、那覇在住の平尾雄紀さんは村役場を訪れ、村歴史文化センターに役立ててほしいと、平尾さんが趣味で収集し大事に保存していた漆

器類五点、堆錦の五段重箱、タークー(魔法ビン)、花台、たばこ盆、クルワ(たばこ入れ)を寄贈した。ありがとうございました。

寄付

- 社会福祉協議会へ
- 田港浩さん(玉城三六一)より母、ウトさんの香典返しとして十万円。
- 玉城カナさん(今泊二一八)より長男、久さんの香典返しとして十万円。
- 育英会へ
- パラヤー一門代表島袋吉成さん(ブラジル国・諸志出身)より人材育成へ十四万六千七百九十円。

※ご芳志ありがとうございます。

ご存じですか、通信サービス!

沖縄県身体障害者福祉協会(沖身協)では、聴覚障害者のFAXと一般の電話を中継するサービスを行っています。緊急又は重要な用件だけでなく、日常生活に必要などんな用件でも気軽にご利用ください。

- 例えば
- ◎学校や勤務先へ休みの連絡がしたい
 - ◎お寿司の出前を頼みたい
 - ◎会議の連絡をしたい
- いろいろあっても……など

相手方にファックスがないので連絡ができない!こんな時、沖身協へファックスすると、通信サービス係がその内容をそのまま電話に替えて、相手へ伝えます。また、一般の方が聴覚障害者へ連絡したい場合も、OK!通信サービス係が電話の内容をファックスに替えて相手へ伝えます。◎通信サービスで知り得た個人の秘密(プライバシー)は守りますのでご安心してご利用下さい。

サービスの利用方法はいたって簡単!いろいろな場面でお役に立ちます。

利用方法

- 利用時間⇒午前8時30分～午後5時
- 休 日⇒土曜、日曜日、祝祭日、年末年始
- 利用料金⇒無料(原則として利用範囲は県内に限ります)
- 連絡先⇒FAX 098-862-3022
- TEL 098-863-8334
- 沖縄県身体障害者福祉協会
- 〒900 那覇市旭町35番地
- (沖縄県社会福祉センター内)



用途を説明する永尾さん(右)

7月/文月

1995年

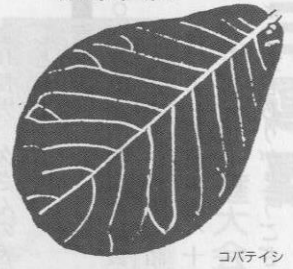


7月1日 土	○ 幼児ことばの教室(土・日・祝祭日を除く毎日)((9:00~17:00コミセン) ○ デイサービス (土・日・祝祭日を除く毎日)(9:00~17:00コミセン) ○ おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
2日 日	
3日 月	
4日 火	
5日 水	○ 心配ごと相談(13:00~17:00コミセン)
6日 木	○ 乳児健診(コミセン)
7日 金	
8日 土	○ 学校図書館開放日(9:00~13:00各小学校) ○ おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
9日 日	○ 壮年ソフトボール大会(村運動公園)
10日 月	○ 仔豚セリ(セリ市場) ○ 親子水泳教室(14日まで 村営プール)
11日 火	○ 安産教室(コミセン他)
12日 水	○ 心配ごと相談(13:00~17:00コミセン)
13日 木	
14日 金	○ 安産教室(コミセン他) ○ 婦人健診(今・兼・諾・与・尾)(12:30~14:00コミセン)
15日 土	○ 村少年の主張大会(14:00~コミセン) ○ 青少年の深夜徘徊防止今帰仁大会(17:00~コミセン)
16日 日	○ 仔牛セリ(セリ市場)

17日 月	
18日 火	
19日 水	○ 無料法律相談(10:00~16:00コミセン) ○ 心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○ 3歳児健診(コミセン)
20日 木	
21日 金	○ 婦人健診(崎・平・越・謝・宗)(12:30~14:00コミセン)
22日 土	○ 子ども会活動の日(学校休業日) ○ おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
23日 日	○ 参議院議員選挙
24日 月	
25日 火	○ 村長距離月例会(17:30~村運動公園)
26日 水	○ 仔豚セリ(セリ市場) ○ 婦人健診(玉・呉・湧・天)(12:30~14:00コミセン)
27日 木	
28日 金	
29日 土	○ おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン) ○ キャンプ研修会(乙羽岳キャンプ場)
30日 日	○ キャンプ研修会(乙羽岳キャンプ場) ○ 北山郷友会ソフトボール大会(神森中学校)
31日 月	○ 一般水泳教室(8月4日まで)(村営プール) ○ 婦人健診(勢・渡・上・運・古)(12:30~14:00コミセン)

青少年を非行からまもる全国強調月間

編集後記



コバテイシ

■「フリー、ワッターオジサン エンドウ」と言えば、誰かが指差して「アリ、フリーヤ ワッターオジサンエサ」と得意気に話したものだ。村内には各字に慰霊塔がある。ワッターシマの慰霊塔は小高い丘にあり、小学生の頃よく遊びにいった。石碑には太平洋戦争で亡くなった人の名前がぎっしり刻み込められている。その名前を指差して「戦争で勇敢に戦って死んだから威張って当然」と思ったに違いない。コワイ。

■戦後50年の節目を迎え、平和の礎”をはじめとする記念事業が県内各地で行われている。村でも、写真展や、映画会、平和学習が行われ泣を誘った。あの悲惨な戦争を二度と繰り返さないために、そして罪もなく尊い命を奪われた人のためにも、戦争を風化させず語り継いで行きましょう。